

第1章 東京の観光産業振興の意義 (P1-)

新たなプラン策定の意義

- 新型コロナにより深刻な影響を受ける中、**観光関連事業者の取組を強力に後押しし、持続可能な観光産業へと進化させることが必要**
- 本プランの推進により**観光産業を再び成長軌道に乗せ、世界最高の「PRIME 観光都市・東京」を実現**

観光を取り巻く状況

- 右肩上がりだった**国際観光客数**は2020年に前年比**73.1%の減少**
- 2019年水準への**回復予測**は**2023年半ば～2024年**
- **三密を回避した旅行スタイル**への変化
- **社会のデジタル化**がより一層進展
- **持続可能な観光**への世界的な関心の高まり

第2章 今後の観光産業振興の方向性 (P11-)

基本理念

観光産業の復活と「サステナブル・リカバリー」の実現

戦略と施策

3つの戦略に基づき、7つの施策を展開 (第3章に詳述)
 [計画期間] 2022年度から2023年度までの2年間

政策目標

「未来の東京」戦略を踏まえ、2030年に向けた9つの政策目標を設定

- 観光に関する目標に加え、都民の意向や文化、環境についても設定

観光産業の復活に向けたロードマップ

- フェーズ1 旅行需要回復に向けた**事業者の取組を支援**
- フェーズ2 国内旅行者の**誘致**に向けた様々な取組を推進
- フェーズ3 インバウンド需要回復に合わせ**海外向けプロモーション**を展開

第3章 観光産業振興に向けた今後の施策展開 (P17-)

戦略1 観光産業の活性化 (P18-)

施策1 観光関連事業者の経営力向上への支援

- ・観光関連事業者への支援に係る基盤の構築
- ・観光人材の育成・活用 等

施策2 国内観光の活性化と国内外へのプロモーション

- ・国内観光の活性化
- ・海外プロモーションの展開 等

施策3 あらゆる旅行者が快適に滞在できる受入環境の整備

- ・アクセシブル・ツーリズムの推進 等

戦略2 社会変化等に対応した「新しい観光」の浸透 (P34-)

施策4 デジタル技術を活用した観光の推進

- ・観光関連事業者のDX導入促進
- ・受入環境の整備や観光振興
- ・デジタルマーケティングの推進

施策5 東京ならではの観光資源の磨き上げと新たな観光スタイルの浸透

- ・多様な主体の連携による地域の観光資源開発
- ・「新しい日常」に対応した観光スタイルの浸透
- ・多摩・島しょ地域における観光資源の開発・発信

戦略3 持続可能な観光の推進 (P44-)

施策6 地域・住民に寄り添った観光地域経営の推進

- ・都民の観光への理解促進
- ・事業者や地域の危機管理対応への支援
- ・SDGs達成への貢献に向けた取組 等

施策7 観光産業の持続的な成長に向けた基盤の強化

- ・観光消費額の拡大に向けたコンテンツの開発と誘客
- ・地域の観光関連団体等の持続可能な発展を推進
- ・多摩・島しょ地域における持続可能な観光の推進

MICE誘致の推進 (P55-)

・MICE誘致に向けた競争力の強化

・MICEにおけるDXの推進

・持続可能なMICEの推進

第4章 観光産業振興実行プランの実現に向けて (P61-)

- 本プランを実現するための**各主体の役割**を整理
- 政策目標達成に向け、**指標**を活用した**観光地域経営**を推進

第5章 これまでの取組の成果と東京2020大会のレガシー (P71-)

- **徒歩2～3分で観光情報にアクセス**できる環境を実現 (主要な観光地)
- **都市のレガシー**へと発展させ、**人々を魅了する観光都市**へと進化